



赤間地区コミュニティだより

話・和・輪

～ふれ愛通信～

第71号

平成22年6月15日

発行

赤間地区コミュニティ

運営協議会(事務局)

TEL:0940-39-7051

FAX:0940-39-7052

HP:<http://wawawa.org>



多くの代議員から活発な意見が出された

5月23日(日)10時からセンターで平成22年度総会を開催しました。永嶋正清副会長が開会あいさつを兼ねて88人の代議員中69人の出席と委任状15通(出席率約95%)で、総会が成立していることを宣言、忌憚(きたん)のない意見を求めました。3時間の審議が行われ、活発な意義のある総会になりました。

活発な意見が出た総会

今西良一会長は、「活動の成果には住民のみなさんから多大なご協力をいただいた。この1年の活動の特徴は、①人材ボランティア、②環境活動、③農業問題講演会の3点であつた」とあいさつしました。

来賓として市役所、市議会議員、日赤看護大学、小中学校校長の出席があり、代表して谷井市長、田中市議会議長があいさつされました。

総会の議長に野間口さん(三郎丸団地区長)を選出し、21年度事業報告と決算、監査報告、規約の一部改正、22年度事業計画、予算、新役員等について審議されました。

今年の総会で審議の中心になつたのは「アドバイザー委員会」の設立です。前田誠会長が「ユニークな行事を通して皆様方と交流をはかり、開かれた、樂しい『ミーティング』を作ります。住民の皆様や、区長会をはじめに身の引き締まる思いです。懸力でございますが、地域の皆様に少しでも喜んで頂けるまちづくりに精一杯努めさせて頂きます。

置についてでした。「アドバイザー委員会設置の目的は?」「どのようなアドバイスをするのか」などの意見が出され、執行部から「コミュニティ活動は、①ボランティア的な活動が多い。②環境、健康、青少年育成、安全、福祉など広い分野の活動をしている。③財政的には自治会の負担金、市の税金、センター使用料等で運営されている。また、事業ごとに総括し、議事録も作成し、会計監査も細かく年2回行っている。しかし、さらに住民の方にコミュニティの活動を理解していただくために住民参加のアドバイザー委員会を設置したい」と回答しました。

この提案については多くの代議員が賛成の意思を示しましたが、もう少し時間をかけて検討することになりました。
(事務局)



よろしくお願ひします。

区長会代表 松尾 博徳
「ヨリユーニティ、即地域発展の発信地」という役割を大まかにみんなで盛り立て、100年から歴史を作り、1000年から文化を作り、

会計 高山 賢一
会計担当でありますが、役員どりう重責もあります。気負わず、「ヨリユーニティ活動を楽しめ、健全な財政運営に務めます。

副会長 神谷 琢磨
初めての仕事であります、どの程度つじとがでかかるか不窺ですが、自分なりに精一杯頑張りますなどと思ひます。

副会長 的場 清乃
就任後一年が過ぎ、「ヨリユーニティ」の仕事をこれからだと思ひます。多くの人の意見や情報を得て、ふたたび活動につなげていらうだらうと思ひます。

副会長 永嶋 正清
地区的サービスに沿った運営を心がめ、様々な事業で「ヨリユーニティ」活動を目指していきたいと思います。

環境整備部会長 村山 隆一
「環境整備部会長」は、赤間地区住民の健康寿命の延伸を目指す活動であります。今年度も健康測定会を実施するので、自分の健康の自覚についてである。また、会長として、安全安心な地域に一丸となって取り組みます。

健康福祉部会長 飛鷹 修
部会長は、赤間地区住民の健康寿命の延伸を目指す活動であります。今年度も健康測定会を実施するので、自分の健康の自覚についてである。



青少年育成部会長 龍口 敏
青少年育成には時間と地域の協力が必要。私たち赤間を番人に託し、夢のある地域づくりをテーマ、自主性ある人たちの「ヨリユーニティ」活動を進めます。

公民館活動部会長 白木 勉
私にとって「ヨリユーニティ」とは親善が第一。みんなでやりとり、うまいつけたり、各事業が部会員全員の力を発揮できるよう頑張ります。

会計監査 下田 豊文
ボランティア活動されてるところを踏まえ、承認された各事業が完遂に向けた展開がねらうのじとが住民目線で見えてきます。

会計監査 高島 稔
生き生きとした安心して暮らせる赤間地区のまちづくりのために、「ヨリユーニティ」活動を通して自分たちのやかましく

事務局長 宮本 秀臣
「ヨリユーニティ」は住民のみならぬ機関です。みんなの声が活かされるセンターを目指します。

男女共同参画部会長 佐矢野洋子
この機会で「男女共同参画部会」となった。部会名である男女共同参画のジエスターを意識した活動を一貫で行なうと想ひます。

地域づくり部会長 伊達 正信
観光ガイド事業として、ボランティアガイド育成に努めます。九州風景街道事業では街並み整備を、農業に関する事業では講演会等を行ないます。

6月・7月行事予定表

日	曜	行 事
6/15	火	
16	水	
17	木	コミュニティ役員会
18	金	ボランティアガイド視察研修 青少年育成部会
19	土	部会研修・交流会(健康福祉部会)
20	日	子どもリーダー宿泊研修(青少年育成部会)
21	月	休館日
22	火	広報委員会
23	水	地域づくり部会
24	木	公民館活動部会
25	金	男女共同参画部会
26	土	
27	日	
28	月	休館日
29	火	
30	水	健康測定会(健康福祉部会)
7/1	木	
2	金	
3	土	
4	日	視察研修(地域づくり部会)
5	月	休館日
6	火	
7	水	健康福祉部会
8	木	
9	金	区長会・健康教室(ヘルス推進員)
10	土	視察研修(健康福祉部会)
11	日	
12	月	休館日
13	火	地デジ説明会・地デジ相談会(16日まで)
14	水	
15	木	視察研修(環境整備部会) あかまなかよしサロン(青少年育成部会)
16	金	
17	土	

7月のボランティア事業

- 7月3日(土) 学習支援(物理・数学・英語)
- 7月3日(土)・4日(日) 着付け教室(浴衣)
- 7月10日(土) 包丁研ぎ
- 7月11日(日) パソコン教室
- 7月18日(日) 年金相談
- 7月21日(水) 無料法律相談
- 7月22日(木) 楽しい英会話
- おもちゃ病院: 随時受付。いつでもどうぞ!



ヘルスの健康教室

- 日 時: 7月9日(金) 10:00~12:00
 場 所: 多目的ホール
 内 容: わかめ体操・玄米ニギニギ体操
 ソフトヨガ
 講 師: 日並八千代先生
 参加費: 無料
 申込み: 当日会場で
 持ち物: 上履き・飲み物・タオル
 玄米ニギニギ棒(お持ちの方)
 *動きやすい服装でお越しください。



地デジ相談会のご案内

- 2011年7月アナログTV終了!準備はお済み?
 <相談会>
 日 時: 7月13日~16日 10:00~16:00
 <説明会>(講演時間40分程度)
 日 時: 7月13日(火) 10:00~11:00
 場 所: いすれも赤間地区コミュニティ・センター
 申込み: 必要なし。当日、直接会場へ。
 *他の会場等については、お問合せください。
 【問合せ】総務省福岡県テレビ受信者支援センター
 TEL: 092-534-7411/平日 9:00~18:00



あかまなかよしサロン

- 日 時: 7月15日(木) 10:00~12:00
 場 所: キッズルーム
 対 象: 0~3歳児の親子
 参加費: 無料
 申込み: 不要
 直接会場へ来てください。
 問合せ: 主任児童委員
 安部(32-2377)・永田(32-1540)



赤間宿を案内



赤間地区の野鳥

柿とめじろ(留鳥) 撮影場所:名残

◎この鳥は再登場です。私の好きな写真の1枚を最後に。2年間愛読いただきありがとうございました。(フィルドスコープ+デジカメ)

写真提供 田添忠夫

「楽しみ♪癒される…」 読者の声が励みに

好きな野鳥・かわせみ・めじろ
みやまほうじろなど
写真歴 高校生の時から。
野鳥の撮影は8年前から。



写真撮影中の田添さんを直撃！！

写真撮影はウォーキングも兼ねて2時間程度、1回に1万5千歩くらい歩きます。野鳥以外に景色や花も撮ります。

読者から「足が悪く、外出がままならないが、庭に来る鳥を観察するのが楽しみになった」という声を聞き、感動しました。(田添)

案内看板を設置

唐津街道むなかた推進協議会が、風景街道事業で赤間宿案内看板を赤間上町交差点付近(五卿記念碑前)に設置しました。原図を田中時彦さん(広陵台)に描いていただき、子どもから高齢者までわかりやすく説明しています。

みなさんも赤間宿をゆっくり散策してみませんか？(事務局)

反対面は「赤間宿往時の想像絵巻」



つくってみませんか？

宗像の食材を使って…

おきゅうとサラダ



《材 料》(4人分)

おきゅうと	90g
黄パプリカ	40g(1/2個)
きゅうり	80g(1本)
ミニトマト	60g(小4個)
松の実	小さじ4
しょうゆ	大さじ1
だし汁	大さじ2
酢	大さじ2

(1人分の栄養価 20Kcal)

おきゅうとは、宗像では昔からの朝の定番！なじみのない方もサラダにして家庭の食卓へ！

《作 り 方》

- ① おきゅうとは、5mm幅のせん切りに、きゅうりはせん切りにする。(皮むき器でうすく削ってもよい)
- ② ミニトマトはスライスし、黄パプリカはせん切りにする。
- ③ Aを合わせる。
- ④ ①と②を軽く和えて皿に盛り、フライパンで空炒りした松の実を散らし③をかける。



(健康福祉部会 食生活改善推進会)